

まえがき



毎年2回にわたり、県政の主要施策と県財政の状況について公表し、県民の皆様のご理解を頂いておりますが、今回は令和4年度当初予算や令和3年度下半期の財政状況についてご説明申し上げます。

本県の財政状況は、これまで職員数の削減をはじめとする行財政改革に取り組んできた結果、近年、基金の取り崩しに頼らない収支均衡の財政運営を行ってまいりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が本県財政にも大きな影響を与えており、感染症対策のため、令和2年度には財政調整基金の取り崩しを余儀なくされました。また、令和3年度においても感染拡大が続いたことから、検査・医療提供体制を逐次強化したことに加え、感染拡大防止のための飲食店等への時短要請に係る協力金について、累次の補正予算を編成するなど、財政負担が大きくなっております。さらに、今後、社会保障関係経費の増加も大きな歳出圧力になると見込まれるなど、厳しい財政状況が予想されることから、引き続き、中長期的な展望に立った持続可能な財政基盤の確立に向けて、令和2年3月に改定した行政経営プログラム2020に基づき、歳入歳出全般にわたる各種の改革を間断なく進めてまいります。

こうした状況の中、令和4年度当初予算については、これまでの知事選挙の年と同様、新規事業や政策的な強い事業など一部の経費の計上を見送り、6月補正での対応とする「準通年型予算」として編成しましたが、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、県民生活の安全・安心に関わる医療、福祉、教育や防災・減災、国土強靱化などについては、通年予算を計上し、切れ目のない対応に努めております。

また、6月補正予算では、新型コロナウイルス感染症や原油・原材料価格の高騰について必要な対策を講じるほか、北陸新幹線県内全線開業の開業効果の最大化など、石川県の将来の飛躍・発展に向けた施策や、少子化対策や女性活躍の推進、さらには社会的弱者への支援を充実させる施策についても盛り込んで参ります。

皆様の忌憚のないご意見と一層のご協力をお願い申し上げます。

令和4年6月1日

石川県知事 馳 浩

もくじ

第1 令和4年度当初予算の概要	2
I 当初予算編成の基本方針.....	2
II 当初予算の主な施策.....	3
III 当初予算の状況.....	6
IV 一般会計歳入予算.....	8
V 一般会計歳出予算.....	10
第2 石川県の財政状況	14
I 石川県の財政状況.....	14
II 今後の財政見通し.....	22
第3 令和3年度下半期の補正予算と決算見込みの概要	24
I 令和3年度下半期の一般会計予算の補正状況と主な内容.....	24
II 令和3年度予算の繰越.....	28
III 令和3年度の一般会計決算見込み.....	29
第4 令和4年度当初予算を家計簿に例えると	30
資料編	33